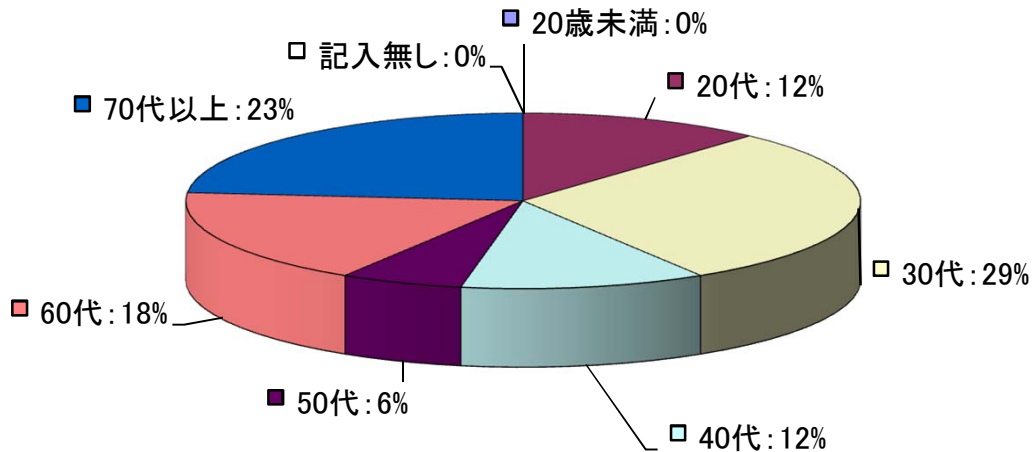


# 第30回 宮崎海岸市民談義所 アンケート結果

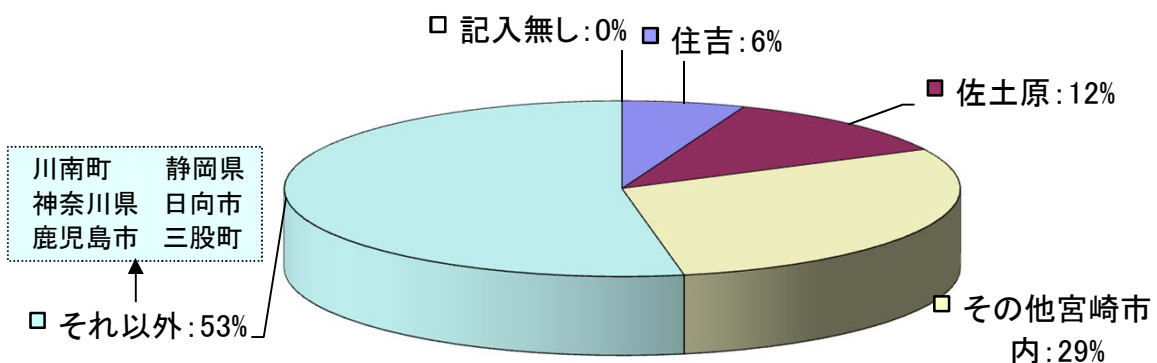
(第30回談義所:2016年1月30日(土)16時00分~18時00分実施、アンケート回収数:17)

## 1. あなたのことについて教えてください

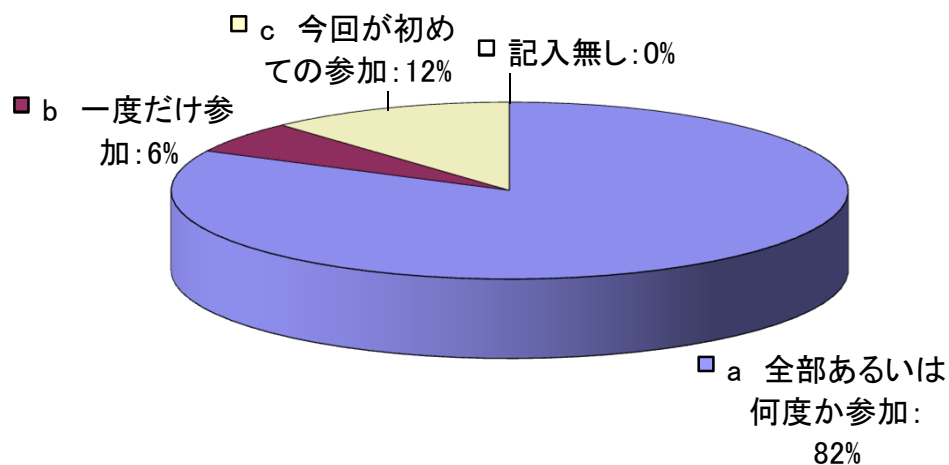
### 1-(1) 年齢は？



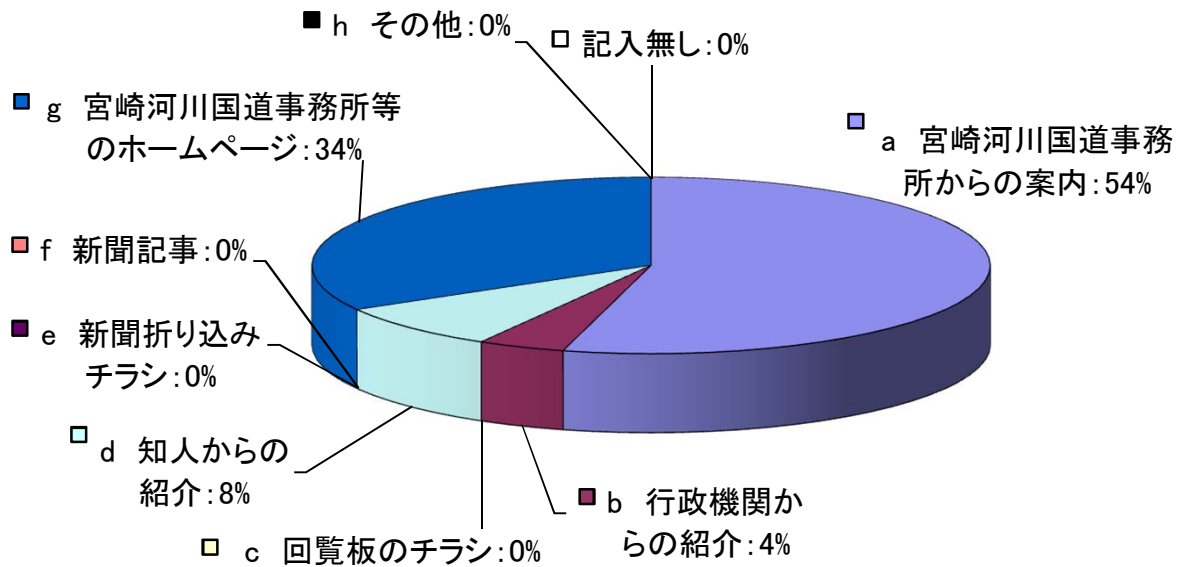
### 1-(2) 住んでいるところはどこですか？



### 1-(3) これまでに参加したことはありますか？



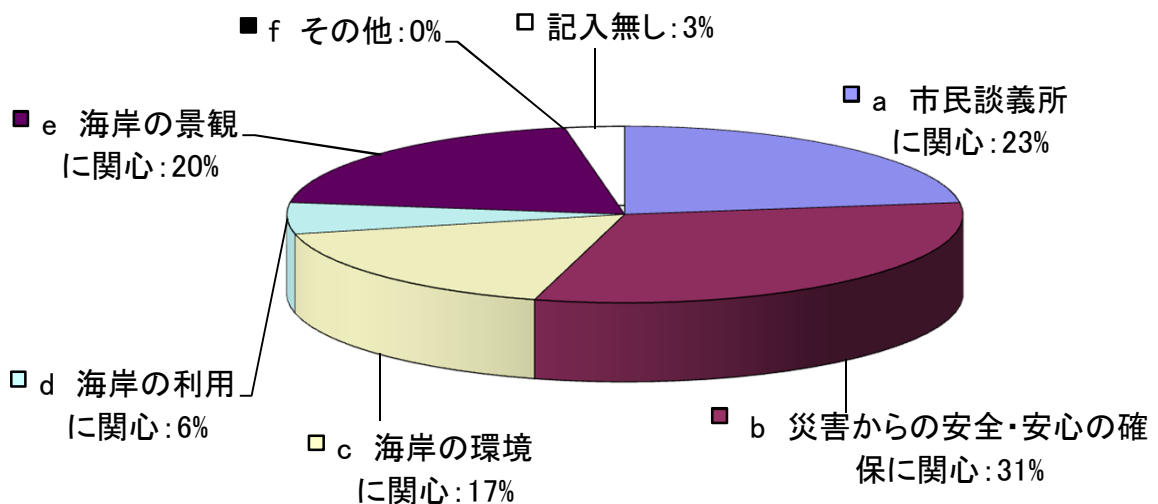
## 2. 市民談義所を何によって知りましたか？ (複数回答)



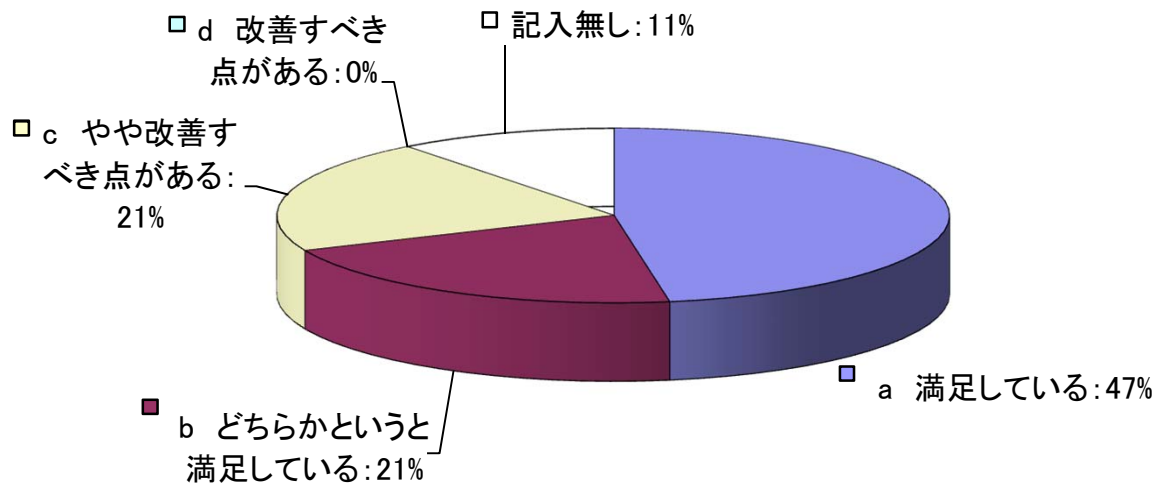
<ご意見>

人から人への伝達がベストの伝達手段でしょうね。

## 3. 今回参加された動機は何ですか？ (複数回答)



#### 4. 今回の市民談義所の満足度は？ (複数回答)



##### a 満足している(理由)

- ・的外れな質疑が減ったように思う。
- ・知ること、学ぶことができた。
- ・今後の工事の予定が聞けた。市民の声が聞けた。
- ・海岸への思い、考えを改めて知ることが出来た。
- ・現地を見学できてより関心が深まった。
- ・自由な討論に満足しています。

##### c やや改善すべき点がある(提案)

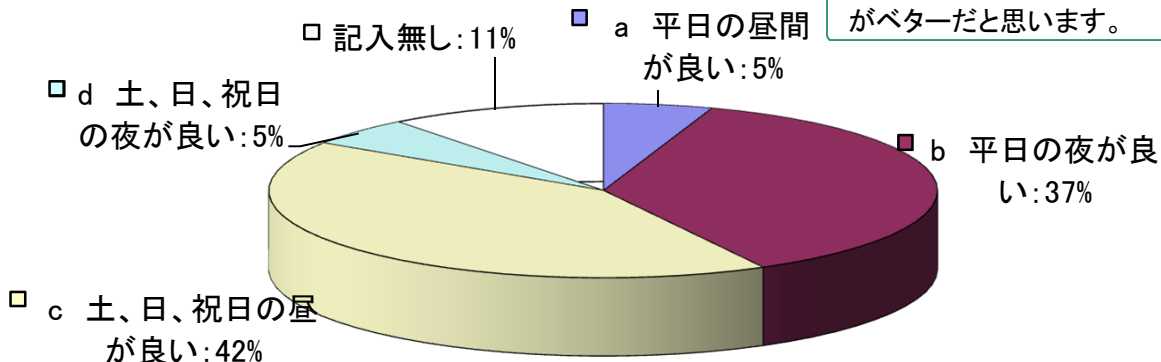
- ・国交省の連絡通達の間になっているような印象を受けます。前回の市民の意見に対する回答が弱い。

## 5. 市民談義所の運営に関して

### 5-(1) 実施する曜日と時間について (複数回答)

<ご意見>

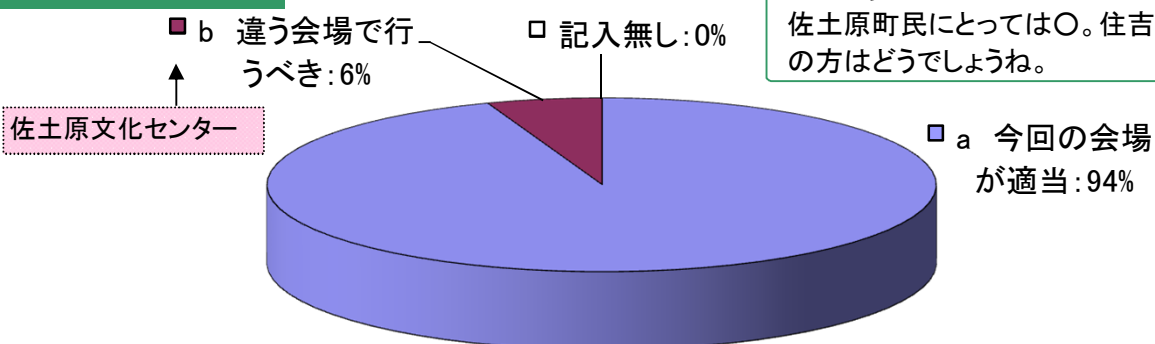
現役の方の参加には休日  
がベターだと思います。



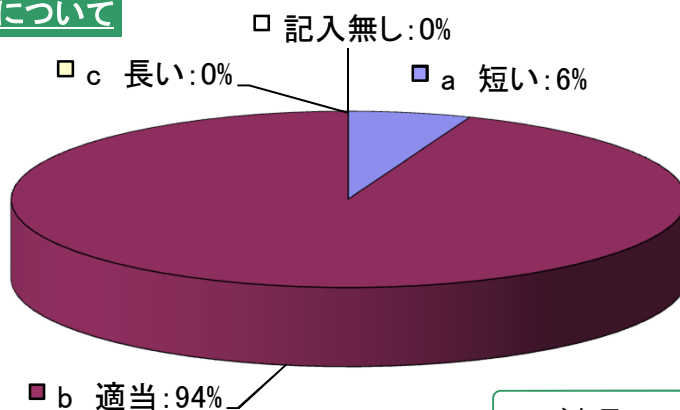
### 5-(2) 会場について

<ご意見>

佐土原町民にとっては○。住吉  
の方はどうでしょうね。



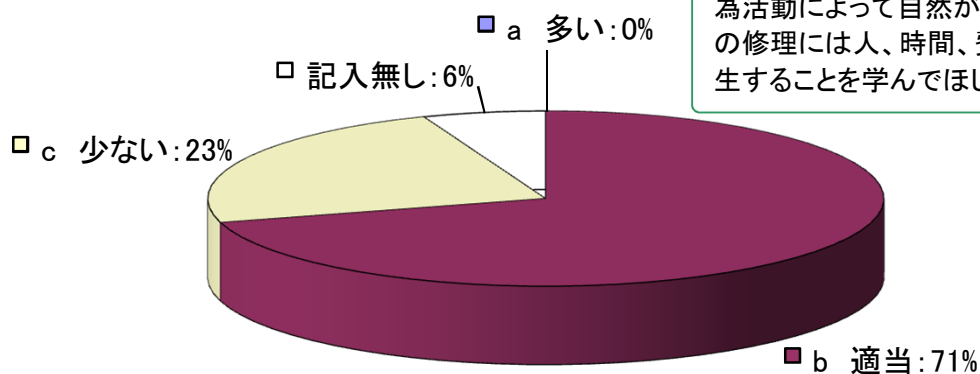
### 5-(3) 時間の長さについて



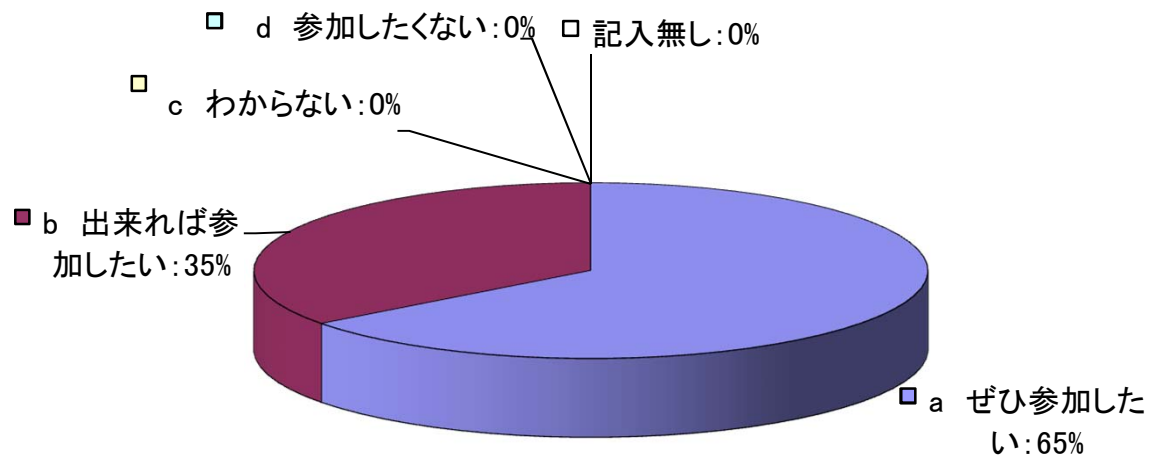
### 5-(4) 参加人数について

<ご意見>

もっと多くの方が関心を持って人  
為活動によって自然が壊されそ  
の修理には人、時間、費用が発  
生することを学んでほしい。



## 6. 次回、市民談義所への参加の意向



## 7. その他、市民談義所の進め方等についてのご意見

### <侵食対策事業について>

- ・まずは現状で進めて欲しい。自治会の中では海岸だよりが回覧されています。担当者が日々活動されていること、浜の清掃に参加されて、現状を認知認識し、多くの市民、住民が危機感を抱いてもらいたい。
  - ・聞く処に寄れば5月頃になるとまた元に戻る周期があるとおっしゃるなら毎年港内に21万m<sup>3</sup>の砂が残留すると話には疑問符が残る。是非共写真付きでの実績を示して下さい。(何時どのように処理されているか御願います。)
  - ・漁業者を談義所の土俵に乗せることを考えて欲しい。
  - ・抜本的な問題として突堤建設を如何に効率的に速やかに進めるかが一番の問題だと思えます。
- 反対(?)されている漁業関係者との調整をどう進めていったらよいか?「今说得しています」や「理解を求めています」というのも分かりますが、何も進まないと思えます。前々回で「漁業関係者の方がどう思っているのか」、「何故反対するのか知りたい」という質問がありましたが、回答が今回ありませんでした。また、見学会には参加できなかったので説明があったのかもしれませんが、漁業関係者に参加してもらってみたいという意見もあったと思えます。何故反対しているかを明確にしていきたいと思えます。
- 同時に言えることですが、直轄と県の境界部分の構造物、形のおさまりについてはデザイン委員会のようなものを作って検討する必要があると思えます。

### <工法について>

- ・サンドバイパス工法を次回説明して下さいね。
- ・災害復旧が目的。  
Asマット→グラベルマット  
防潮護岸にもグラベルマットは使用しないのか?

### <市民談義所について>

- ・県の復旧工法について資料がわかりにくい。(サンドパックの横断図)
- ・今回現地見学会もあって内容にはとても満足しているが、せっかく実施した現地説明会に対するアンケートの項目がないのが残念です。
- ・不確定な要素がまだあると思いますが、市民との意見交換を深めて欲しいと思えます。
- ・意見を述べる人が偏り過ぎている。
- ・各自時間のない中での参加を考えれば当然現地見学報告と質疑等があつて然るべきなのに何の為に見学したのか...砂が付いていることを確認させればその後の意見具申など問答無用か。